

2022年度2月 MNC工作会 活動記録 報告書(研修)

報告者: 仲谷貞夫

行事名	工作会(2月) 竹工作 「竹とんぼ」 担当1班
実施日時	2023年2月15日(水) 9:30~14:45
場所	売布ぷらごこむ1 3階フリールーム
参加人数	38名
参加者氏名	専任幹事 大地(敬) 1班 宮川、石崎、橘、田中(富)、高橋、牛塚、永野、吉田、香川、荒井、石原、仲谷、足立 (13名) 2班 今西、坂本、村上、中尾、沼田、松田、森本、澤井、新宅、松本、木村(良) (11名) 3班 加藤、永田、松生、詠田、青山、溝部、木茂、西島、高橋(美)、藤野、小山、上條、石堂 (13名)
報告事項	<p>今回の工作会は竹を素材にした竹工作「竹とんぼ」に取り組みました。既に1月の工作会で竹素材の特徴と竹を加工する時のポイントを学び、全員が竹用のナタを使って竹筒から所定の大きさの竹板を作る竹割り実習も行い研修活動としました。</p> <p>この2月の工作会では1月に作った厚み3mmX幅15mmX長さ140mm程度の竹板を切削・研磨して竹とんぼ作りに取り組みました。削りから飛翔までには以下のような課題が発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 竹材が結構硬く、用意した刃物(刃が鈍ってしまっている小刀、彫刻刀やNTカッターに類する刃物)ではうまく削れない(手の力が弱い方は特に) ② 竹板の厚みが厚い状態から削り始めたので、薄くするまでに時間がかかる ③ 竹串を斜めに挿入している、あるいは竹串が歪んでいるためスムーズに飛ばない ④ 手のひらに挟んで勢いよく飛ばす要領がなかなか掴めない <p>それでも竹とんぼ工作経験者のアドバイスや各自の工夫で予定の工作時間内で、ほとんどの方が少なくとも水平方向にはかなりの飛びに成功しておられました。垂直方向に一層飛び上がらせるには羽根に「ひねり」を加えるなどのさらなる工夫が必要のようで宿題となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">工作・飛ばし風景及び作品</p>  <p>今回、竹工作終了後、午後は約1時間、来月の工作会、甲山ファミリー自然教室で各班が予定している出し物の準備作業を実施しました。</p>
連絡事項	<p>今後の予定は以下となります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月15日(水) 3月工作会 (カタカタ人形 2班担当) ・3月19日(日) 甲山ファミリー自然教室(やじろべえ、ケロヨン竹コプター、リス&野ネズミ置物) ・3月23日(木) MNC 総会 ・4月6日(木) MNC 例会(新人歓迎会) ・4月12日(水) 4月工作会(各種ストラップ 担当班未定) ・4月15日(日) 甲山ファミリー自然教室(ガリガリとんぼ、旗振り人形等)